

広報

# ハートウイング

- ♥ 特別養護老人ホームハートウイング
- ♥ ケアハウス 永楽荘
- ♥ ショートステイ(短期入所)
- ♥ 居宅・老人介護支援事業所
- ♥ グループホーム 口和
- ♥ サロン こいせん
- ♥ グループホーム 永田ハイム  
Tel.0824-89-2700 Fax.0824-89-2800
- ♥ 第2ハートウイング
- ♥ 第2ハートウイング 西館  
Tel.0824-75-0605 Fax.0824-73-1313  
ホームページアドレス: <http://kuchiwa-fukushikai.jp/>

## 春の彩り 施設をかこむ



# 理事長挨拶



理事長  
増原 豊

地域の皆様方には日頃より口和福祉会ハートウイングに対しまして格別なご厚情とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。引き続きご支援下さいますようお願い申し上げます。

昨年は、平成から令和へと元号も移り変わり令和元年として多くの国民から祝福され平穏な社会生活を送ることができましたが、今年は一転、世界を震撼させるような出来事となった新型コロナウイルスの感染拡大は、日本を含め世界中に蔓延し都市機能が麻痺し経済活動にまで影響が出始めております。こうした状況の中で口和福祉会ハートウイングでは一人の感染が致命的な感染拡大につながるため、利用者への感染防止に万全な対策を講じているところであり、早期の終息を望むところであります。

さて、令和元年度を振り返ってみますと、福祉を取り巻く環境の変化に迅速に対応すべく、より一層効率的に機能する組織へと改革を実施して参りました。このことにつきましては、昨年この誌上でご紹介させていただきましたので割愛させていただきますが、お蔭様で職員も成長し確実に改革の成果につながっていることをご報告させていただきます。

併せて、長年の課題である職員の処遇改善であります。介護保険制度改

正の中で令和元年十月から介護職員等特定処遇改善加算が新たに創設され介護職以外の職種も処遇改善の対象となりました。令和二年一月から支給を開始して職員の待遇改善に努めているところでございます。

「企業は人なり」「良き人材無くして企業の成長は無し」と言われています。こうした視点に立ち実施した昨年の組織改革は、ある程度の成果がみられ、徐々にではありますが職員の成長につながっている事を実感しております。

「鉄は熱いうちに打て」の言葉通り、この機を逃さず人材育成のために外部講師を招いて幹部研修を三回に亘って計画を致しております。年齢も採用時期も異なつた職員の集まりである我が職場の意識統一を計る上でも重要な研修と捉えて期待をしているところであります。

また、県北の高校生を対象にした尾道福祉専門学校との就学協定も各高等学校との連携をはかり介護福祉士の確保につながる制度として今年度も継続してまいります。

その他、経営面で申し上げますと、安定した福祉事業の生命線である適切な介護の提供と併せて、稼働率の向上と経費削減に努め健全な経営に努めてまいります。

最後になりましたが、私共役職員は口和福祉会の介護理念に基づいて利用者の皆様方が安心して安全な毎日の生活を送って頂くべく一丸となって、この新型コロナウイルス危機を乗り越えて参りたいと決意しておりますので皆様方の一層のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。



外部講師を招いての幹部研修

第2ハートウイング全景



# 平成30年度 口和福社会決算報告

## 事業活動収支計算書

(自)平成30年4月1日 (至)平成31年3月31日  
(単位:円)

サービス活動増減の部	収益	618,076,448
	費用	630,891,248
サービス活動増減差額		-12,814,800
サービス活動外増減の部	収益	2,597,861
	費用	88,385
サービス活動外増減差額		2,509,476
経常増減差額		-10,305,324
特別増減の部	収益	0
	費用	38,495
特別増減差額		-38,495
当期活動増減差額		-10,343,819
前期繰越活動増減差額		809,433,707
その他積立金取崩額		7,496,598
その他積立金積立額		3,020,022
次期繰越活動増減差額		803,566,464

## 資金収支計算書

(自)平成30年4月1日 (至)平成31年3月31日  
(単位:円)

事業活動収支	収入	620,674,309
	支出	598,569,667
事業活動資金収支差額		22,104,642
施設整備等収支	収入	216,000
	支出	11,666,817
施設整備等資金収支差額		-11,450,817
その他の活動収支	収入	9,829,023
	支出	5,735,722
その他の活動資金収支差額		4,093,301
当期資金収支差額合計		14,747,126
前期末支払資金残高		228,248,298
当期末支払資金残高		242,995,424

## 貸借対照表

平成31年3月31日現在  
(単位:円)

資産の部		負債の部	
流動資産	297,300,921	流動負債	71,181,155
固定資産・基本財産	799,410,237	固定負債	22,042,332
固定資産・その他	163,398,880	負債合計	93,223,487
		純資産の部	
		基本金	16,000,000
		国庫補助金等特別積立金	338,961,871
		その他積立金	8,358,216
		次期繰越活動増減差額	803,566,464
		(うち当期活動増減差額)	-10,343,819
		純資産合計	1,166,886,551
資産合計	1,260,110,038	負債・純資産合計	1,260,110,038

\*口和福社会のホームページにも掲載しています。 アドレス: <http://kuchiwa-fukushikai.jp/>

# より良い介護をさせて頂くために 職員の資格取得を奨励しています

## ハートウイング資格者一覧

社会福祉士	2名	広島県認知症介護指導者	1名
理学療法士	3名	認知症管理者研修修了	5名
介護支援専門員	19名	認知症介護実践リーダー研修修了	4名
看護師(准看護師含)	17名	認知症介護実践者研修終了	12名
介護福祉士	48名	認知症ケア専門士	3名
介護労働講習実務者研修修了	1名	学習療法士	1名
介護職員初任者研修修了	2名	管理栄養士	1名
社会福祉主事	9名	栄養士	3名
スポーツ・レクリエーション指導者	1名	調理師	7名
社会保険労務士	1名	第2種衛生管理者	3名
安全運転管理者	1名	防火管理者	3名
福祉用具専門相談員	1名	介護福祉士実習指導者	2名

職員数137名(令和2年4月1日現在)

## 資格者養成(介護福祉士)



ハートウイングでは、継続的に介護福祉士などの専門職員を確保するために来春高校を卒業される高校生の皆さんを対象として専門学校へ就学し介護福祉士を養成する事業を実施しています。

※就学に伴う入学金、学費などは全て口和福社会が負担します。

※介護福祉士の資格を取得するためには、国家試験に合格する必要があります。

※募集要項など詳しい内容は、7月1日以降に県北各高校へ配布させていただきます。

提携校 尾道福祉専門学校

就学期間 2年間

募集人員 2名

(尾道福祉専門学校のパンフレットはハートウイングに用意しています。お気軽にご相談ください。)

尾道福祉専門学校

# 善意の心

皆様の温かい善意にお礼申し上げます。

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

## ● 寄附金 ●

皆様から香典返し等のご厚志をいただきました。温かい善意に対しまして心よりお礼を申し上げます。施設ご利用の皆様のために有効に活用させていただきます。

## ● 寄附物品 ●

多くの皆様から戴いた品物は、ご利用者のために有効に使用させていただきました。皆様の善意に対しまして心よりお礼申し上げます。

## ● 慰問・ボランティア ●

敬称略・順不同

岩滝篤行 (イベント案内新聞折込)

川崎弘子 (朗読ボランティア)

田村和夫・有田 薫 (門松制作)

永奥 啓 (早咲き桜寄贈)

口南クラブ・永田青年部 (とらへい)

J A女性部口和支部 (半夏餅寄贈)

中国電力三次営業所 (照明器具清掃)

花ノ本寿百弘社中 (敬老会慰問)

備神太鼓若獅子グループ (夕涼み会太鼓演奏)

聖慈保育園 (敬老会慰問)

みどり園保育所 (園児発表)

口南小学校5・6年生・永田芸能保存会 (田楽披露)

東小学校児童 (人権の花寄贈)

口和中学校一年生 (福祉学習)

## ● 実習受け入れ ●

敬称略・順不同

三次高等技術専門学校 学生

県立広島大学 学生

## ● 車椅子寄贈 ●

敬称略・順不同

全国共済農業協同組合連合会広島県本部

## 新型コロナウイルス感染症にかかる 面会制限に関するお願い

新型コロナウイルス感染症については、各地域で感染が蔓延しており、未だ治療法が確立していないことから、ご利用者、ご家族の皆様はもとより、現場で従事する職員にも不安が広がっております。

特に、高齢者や基礎疾患を有する方については重症化することが分かっており、外部の方々との接触による感染は避けなければなりません。

厚生労働省からの対応についての通知の趣旨を踏まえ、ご面会を当分の間中止させていただきますことを、ご利用者、ご家族の皆様には是非ご理解をいただきますよう、何卒ご配慮の程、宜しく願い申し上げます。

ハートウイングでは、行政及び関係機関等から指導されている感染予防対策を実施しています。ご家族の皆様にはご不便をおかけしますが、ご不明な点をご遠慮なくご連絡ください。

ご面会は控えていただいておりますが、お電話での会話につきましては対応させていただきますのでお気軽にお申しつけください。

この度、広報ハートウイング第27号を発行するにあたり、地域の皆様へ弊誌を広くご覧いただくために、各地区役員の皆様に、各戸配布をお願いしたところ、快くご了解いただきました。ご理解とご協力に対しまして、衷心より厚くお礼申し上げます。